

# 茶の湯

# 禪と



# 数寄



相国寺承天閣美術館

Shokokuji Jotenkaku Museum

## I 期

2019年 10月 5日 [土]

—— 12月 22日 [日]

## II 期

2020年 1月 11日 [土]

—— 3月 29日 [日]

【開館時間】 10:00～17:00(入館は16:30まで) 【休館日】 会期中無休

【拝観料】 一般 800円 (65歳以上・大学生 600円, 中高生 300円, 小学生 200円) ※一般の方に限り、20名様以上は団体割引で各700円

【主催】 相国寺承天閣美術館、日本経済新聞社、京都新聞 【協賛】 一般財団法人 萬年会 【協力】 MBS

図版上: 重要文化財 羅漢図 大光明寺蔵 ※1期展示 / 下: 国宝 玳瑁散花文天目茶碗 相国寺蔵

相国寺承天閣美術館 〒602-0898 京都市上京区今出川通烏丸東入 tel.075-241-0423 www.shokoku-ji.jp





# 茶の湯

## 禅と数寄

日本文化を代表する、茶の湯。その歴史は禅とともにありました。禅の精神性は茶の湯には欠かせないもので、多くの禅宗美術のなかにその痕跡がうかがえます。高僧の墨蹟も、その多くが茶の湯で賞翫されることにより今に伝わりました。

茶の湯の文化は現代に連続と受け継がれてきましたが、時代と共に変化し続けてきました。権力者の茶、千利休の侘び茶、江戸時代の金森宗和らの「きれいなさび」、そして近代数寄者の茶など、その享受のありかたは多様性をもって広がってきたのです。

相国寺の茶の湯も、時代と共に変化してきました。中世には室町將軍家の唐物賞翫の茶の湯がくりひろげられました。戦国の世に移ると織田信長が相国寺で茶会を催し、その場に千利休も参加するなど、現在の茶の湯が形成される黎明期に相国寺は大きな役割を果たしました。そして江戸時代には後水尾院の文化圏で育まれた新たな茶の湯が相国寺やその山外塔頭である鹿苑寺で盛んになりました。

名物とされた茶道具も様々な人物の手を経て、ここ相国寺に伝えられました。名品を一堂に取り揃えたこの展覧会で、ぜひご賞翫ください。



f



e



d



c



b



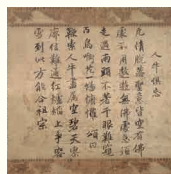
a



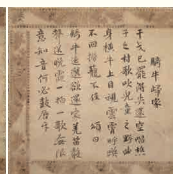
n



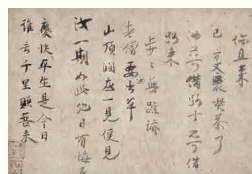
m



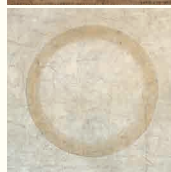
k



i



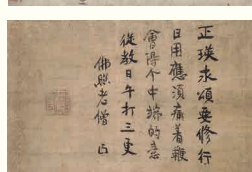
h



l



j



g

I 期  
2019年 10月 5日 [土]  
—— 12月 22日 [日]

II 期  
2020年 1月 11日 [土]  
—— 3月 29日 [日]

[開館時間] 10:00~17:00 (入館は16:30まで) [拝観料] 一般 800円  
[休館日] 会期中無休 (65歳以上・大学生 600円, 中高生 300円, 小学生 200円)  
※一般の方に限り、20名様以上は団体割引で各700円  
[主催] 相国寺承天閣美術館、日本経済新聞社、京都新聞 [協賛] 一般財団法人 萬年会 [協力] MBS



### 相国寺承天閣美術館

〒602-0898 京都市上京区今出川通烏丸東入  
tel.075-241-0423 www.shokoku-ji.jp



・ JR 京都駅または阪急電車 烏丸駅より、京都市営地下鉄 今出川駅下車 3 番出口より徒歩 8 分  
・ 京阪電車 出町柳駅 3 番出口より、徒歩 20 分 市バス 201・203 号系統 同志社前 下車 徒歩 6 分 ●印=市バス停

Access  
・ Subway Karasuma Line from Kyoto Sta.(JR) or Karasuma Sta. (Hankyu Railway) to Imadegawa Sta. An 8-minute walk from Exit No.3.  
・ A 20-minute walk from Demachi-yanagi Sta. (Keihan Electric Railway) or take CityBus No.201 or 203 at Demachi-yanagi Sta. and get off at Doshisha-mae. A 6-minute walk.  
(● in the map denote bus stops.)

【関連イベント】 各イベントには当日の拝観券が必要です

記念講演 「釜の鑑賞と楽しみ方」 講師 ● 大西清右衛門 [釜師 十六代]  
2019年 11月 23日 [土] 14:00 ~ 15:30 (開場 13:30) 定員: 当日先着 80 名

「長次郎と光悦とわたし」 講師 ● 樂直入 [陶芸家 十五代樂吉左衛門]  
2020年 1月 25日 [土] 14:00 ~ 15:30 (開場 13:30) 定員: 当日先着 80 名

講座 「禅寺に息づく茶」 講師 ● 本多潤子 [当館学芸員] 2020年 2月 22日 [土] 14:00 ~

ギャラリートーク  
・ 2019年 12月 7日 [土] 14:00 ~ / ・ 2020年 2月 1日 [土] 14:00 ~  
担当: 本多潤子 [当館学芸員]

体験イベント 「和菓子教室」 講師 ● 京菓子司 俵屋吉富  
2019年 11月 9日 [土] 13:30 ~ 定員: 50 名 (要事前予約)  
参加費 高校生以上・大人: 2,000円 / 小学校・中学生: 1,000円  
内容  
・ 菓子職人による実演  
・ 菓子体験教室 お一人様 3 種類の生菓子を計 3 個制作 (お持ち帰り)  
・ 呈茶 (お抹茶と季節の上生菓子)  
自参物: エプロン・三角巾・マスク  
お申込方法: 当館ホームページ又はお電話 ※詳しくは当館ホームページをご覧ください。

a. 重要文化財 羅漢図 大光明寺藏 《I期展示》 b. 黄瀬戸珠光天目茶碗 尼ヶ崎台 利休在判添 慈照寺藏 《II期展示》 c. 重要文化財 赤染茶碗 加賀 本阿弥光悦作 相国寺藏 d. 竹花入 添金森宗和消息 鹿苑寺藏 e. 夜学釜 大西浄清作 慈照寺藏 《I期展示》 f. 鶴鶴 鳩尾長鳥 鶏図座屏 狩野探幽筆 (鶏図) 相国寺藏 g. 無学祖元・高峰頭日問答語墨蹟 鹿苑寺藏 《I期展示》 h. 重要文化財 拙庵徳光墨蹟 金渡の墨蹟 鹿苑寺藏 《II期展示》 i. 重要文化財 絶海中津墨蹟 十牛頰 (六) 騎牛帰家 相国寺藏 《II期展示》 j. 十牛図 周文筆 (六) 騎牛帰家 相国寺藏 k. 重要文化財 絶海中津墨蹟 十牛頰 (八) 人牛俱忘 相国寺藏 《II期展示》 l. 十牛図 周文筆 (八) 人牛俱忘 相国寺藏 m. 柳鷺図 楚石琦賞齋 熱庵壺潤筆 慈照寺藏 《I期展示》 n. 重要美術品 隔袋記 鳳林承章筆 三十冊 鹿苑寺藏